2016年5月 2日　No72　　発行責任者 鵜島 一広

第７２号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX　03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

いつまで頼るのだ

社員の残業・ただ働きに

いい加減にしなさい！

３月３０日、１６春闘要求に基づく支社交渉を行いました。昨年の春闘交渉で、東京の要員不足について、支社は「１０００人の期間雇用社員が不足している」と言明しました。しかし、その後も要員不足は解消されず、今春闘でも引き続き要員不足解消を求めました。

組　合

「要員が不足しているのでは？」

職場では、依然として長時間残業と休憩・休息時間が取れずぎりぎりで業務が運行しています。組合は、事前に都内各局の募集状況を調べた上で、「募集していると言う事はまだ要員が不足している事だ」と詰め寄りました。

支　社

「概ね今足りている」

「時期的に退職者等の事もあり、タイムラグがある」「この時期はいつもなら（不足の）膨らみが見られていたが、今年はそれがない。一定の効果があるとみている」「概ね退職を考えて今足りている。

要員不足は解消される方向か？

昨年から１０００人の要員不足が一向に解消されない。解消される方向か？

好転している

「以前よりは人が入ってきている」「好転している」

「好転している」との回答を繰り返し、最後まで「解消の方向」とは言いませんでした。

都内８９局で募集、要員不足は明らかだ！

「以前よりは人が入っている」「好転している」というものの、組合の調べでは都内８９の郵便局で募集（２月現在）をしています。要員不足は解消されていないのは明らかです。会社は、日常の要員不足を労働者の残業、ただ働きにたよらず、期間雇用社員の時給引き上げなどをし、ただちに人員を増やすべきです。